

## 剣 (1964)

メディア 映画

ジャンル ドラマ 青春

製作国 日本

色彩 B&amp;W

時間 95分

初公開日 1964/03/14

## 【解説】

三島由紀夫の同名短編小説を、主演を務めた市川雷蔵の希望により映画化した作品。「花と怒涛」の舟橋和郎が脚本を書き「眠狂四郎 勝負」の三隅研次がメガホンをとった。「斬る」に続く「剣」三部作の第二作で、この後「剣鬼」が制作された。

東和大学剣道部主将の国分次郎は、勉強にも遊びにも目もくれず、ひたすら剣の世界に打ち込んでいた。同級生の賀川はあまりにも厳しい国分の考え方に反発するが、新入部員の壬生は国分のことを尊敬していた。賀川は大学で最も美人の伊丹恵理に、国分を誘惑するようそそのかし、後日彼女から国分が肉体を求めてきたと聞いた。強化合宿の終盤、国分と副将の村田が監督を迎えに行ったすきに、賀川は部員を誘って禁じられている海水浴に出かけた。それを知った国分は…。

## 【クレジット】

監督 三隅研次

企画 藤井浩明

財前定生

原作 三島由紀夫

脚本 舟橋和郎

撮影 牧浦地志

美術 内藤昭

編集 菅沼完二

音楽 池野成

助監督 友枝稔議

出演 市川雷蔵 国分次郎

藤由紀子 伊丹真理

川津祐介 賀川

長谷川明男 壬生

紺野ユカ 藤代滋子

稲葉義男 次郎の父

河野秋武 木内